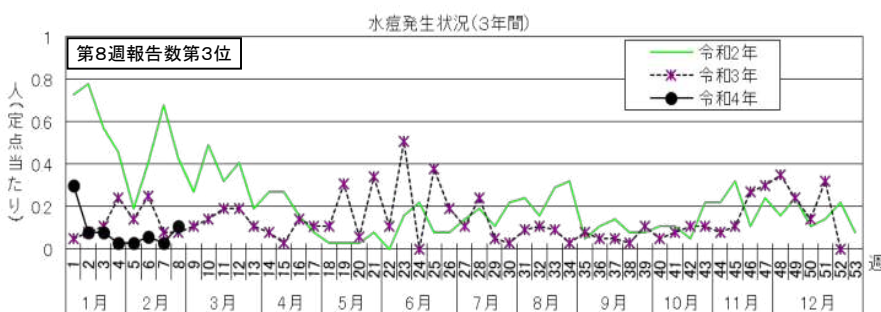
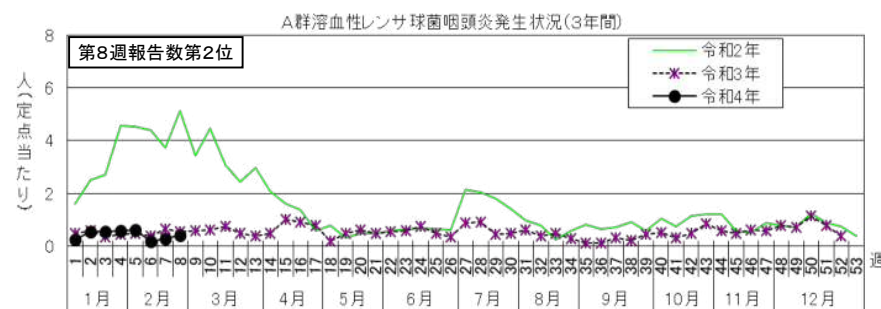
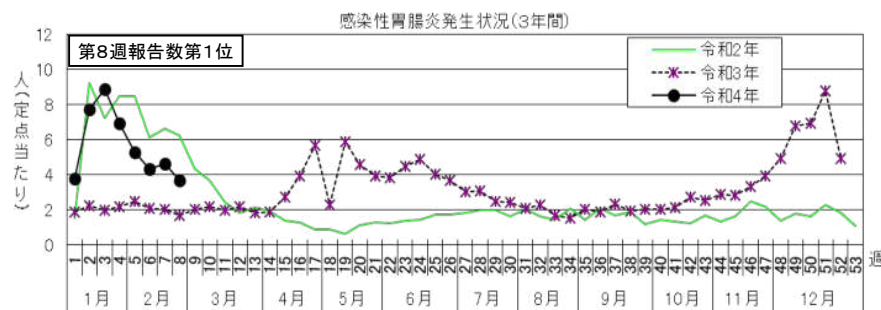


今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和4年2月21日（月）～令和4年2月27日（日）〔令和4年第8週〕の感染症発生状況

第8週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1）感染性胃腸炎 2）A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3）水痘でした。
感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は3.67人と前週（4.61人）から減少し、例年並みのレベルで推移しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は0.42人と前週（0.28人）から増加しましたが、例年より低いレベルで推移しています。
水痘の定点当たり患者報告数は0.11人と前週（0.03人）から増加しましたが、例年より低いレベルで推移しています。



「子ども予防接種週間」3月1日（火）～3月7日（月）

3月1日～3月7日は「子ども予防接種週間」です。予防接種には、対象疾患・対象者・接種期間等が定められた定期予防接種と、希望者が各自で接種可能な任意予防接種があり、いずれも接種することで病気の発症や重症化を予防することができます。これらのワクチンで予防可能な疾患は、新型コロナウイルス感染症の流行開始以降、報告数が大幅に減少しましたが、今後は海外との交流の再開とともに、以前の水準に戻っていく可能性があります。

お子さんを感染症から守るため、母子健康手帳で予防接種歴を確認し、まだ定期予防接種が済んでいない方は、なるべく早く接種を受けましょう。

新型コロナウイルス感染症の発生に伴う 定期予防接種の再延長について

川崎市では、新型コロナウイルス感染症の発生に伴い定期予防接種を受けられなかった方は、申請することにより接種期間を令和4年5月31日まで延長できる場合があります。詳細は川崎市ホームページをご覧ください。

川崎市 定期予防接種

子どもの定期予防接種と任意予防接種の種類

＜定期予防接種等＞

- ✓ ロタウイルス感染症
- ✓ Hib感染症（ヒブワクチン）
- ✓ 小児の肺炎球菌感染症（小児用肺炎球菌ワクチン）
- ✓ B型肝炎
- ✓ ジフテリア、百日咳、ポリオ、破傷風（1期：DPT-I PV）（2期：DT）※
- ✓ BCG（結核）
- ✓ 麻疹・風しん（MR）
- ✓ 水痘（水ぼうそう）
- ✓ 日本脳炎
- ✓ ヒトパピローマウイルス感染症（HPVワクチン）
- ※ 新型コロナウイルス感染症（臨時予防接種）

＜任意予防接種＞

- ✓ おたふくかぜ（流行性耳下腺炎）
- ✓ インフルエンザ など

